

# ひよし

日吉公民館報第35号



日吉実年ソフトクラブが鬼北町実年ソフトボールリーグで全勝優勝

表紙の写真は、『日吉実年ソフトクラブ』のメンバーの皆さんです。その中の後列右端、日吉中学校 山本英明校長先生に初優勝の感想やチームの雰囲気執筆していただきました。昨年まで、2回勝つのがやっとだったチームが、なぜ今年は全勝優勝を飾ることができたのでしょうか？その秘密にせまります。



7点リードで迎えた最終回1点を返されて10対4、なおも1死ランナー1・2塁のピンチ、ここで三遊間に強いゴロこれをショートがスライディングキャッチ、ボールをサードに更にサードが素早くセカンドに送球しダブルプレーで試合終了。日吉実年チームが鬼北町実年ソフトボールリーグで「初優勝」した瞬間です。エースを中心に歓喜の輪が出来、「おい、やったねや。」「まこと、勝ってしもうたぜ。」今年で6年目を迎える町リーグに参戦以来、今年1月の岩本監督ご逝去の悲しみを乗り越えて、見事に5チーム中愛治チームとの全勝対決を制して歴史的な初優勝をそれも4戦全勝で飾ったのです。昨年度、日吉中学校に赴任した時、城平さんから電話があり、私も日吉実年チームに加えて頂きました。去年は日程の都合であまり試合に出れませんでした。今年3試合に出場出来ました。チームは城平エースのナイスピッチングと切れ目のない打線、年齢を感じさせない走塁、鉄壁な堅い守備、特に「赤ヘル軍団」と呼ばれる**60歳以上**の粘り強い好打と切れ目のない打線の集中打で次々と強敵を撃破していきました。

試合後の「反省会」は、「今日の飲み会、出れん人？」と問われますが、言うまでもなくほとんど全員参加で試合数と同じく開催されます。初戦近永A戦は、エースが七色の変化球を織り交ぜ力投、音地監督の2点ダメ押し本塁打で快勝でした。直行した反省会では、まず天国の岩本元監督にお酒を捧げての宴会開始です。メンバー全員プレーも俊敏ですが、ジョッキを空にする速さも年齢を感じさせません。ソフト談義が弾み、参加者は益々元気になっていきます。美味しい「魚」と試合のプレーぶりを「肴」にし、アクセル踏みっぱなしの笑顔一杯楽しい宴会です。

最初の反省会が効いたのか、2戦目は、昨年優勝の近永Bにも勝ちました。勿論日吉に帰ってからの反省会の酒量と賑やかさも勝利です。3戦目の泉・三島連合には、一挙7点のビッグイニングと相手から「なせ、あの球が打てんのじゃろう。」と不思議がられるエースの粘投で完勝です。反省会では、「ひょっとすると優勝するかも。」「まこと、やるやら知れんぜえ。」「せっかくのチャンスですから優勝を狙いましょう。」などなど好き勝手なことを言い合いながら、ジョッキやコップ酒を空ける飲みっぷりは、いつもと変わらぬ「若い衆」です。そして、「去年までは最高で2回しか勝ったことがなかったのにねや。」と話して迎えた全勝同士の優勝決定戦。選手は、日頃からジョッキを通して意思疎通が出来ており、決勝戦の大事な試合にも決して臆することなく、全員が持ち味を存分に発揮して戦いました。4試合全て完投したエースの力投、守備ではファインプレーあり、50代も60代もつなぐ打撃と連打で一挙8点を奪うビッグイニングを作りました。**全員の力と気持ちが一気に結集され、積極的な戦いと集中力**とで勝ち取った完璧な全勝優勝でした。試合中の「声」がとても良く出ていました。

勿論、「初優勝」の反省会が盛り上がったのは言うまでもありません。「優勝やけんしゃんと飲まないけん。」「いつもしゃんと飲みよろが。」との調子です。天国の岩本元監督にお酒を捧げ、全員が破顔一笑、全てのプレーが、打席が、声が賞賛の対象で、飲み会の最高の「肴」です。いつものお店からも「優勝祝い」に「生」を全員にサービスして貰って一同大満足、いつものように全員がアクセル踏みっぱなしの大宴会でした。

初優勝祝賀会は、既に2回実施されました。この公民館報が発行される頃には、「忘年会」も開催されていることだと思います。**日吉実年チームの結束力は、「打つ、走る、飲む、飲む。」の実践**によって、より深く揺るぎ無いものになっていくことは間違いありません。来年も「ひっそり」と頑張りますので、皆様方、見かけたら応援よろしく願いいたします。

## あつまる

ナイスアタック&うまいキジ鍋



ソフトボールナイターリーグ戦の選手確保が難しくなり、代りに男女混合で「日吉レクバレー大会」を10月31日に5分館から10チームの参加で開催しました。日頃からプレーしている選手やチームと比べて、この大会のためだけに練習したチームでは技術・体力に差もありましたが、笑い声・叫び声ありで皆さん楽しくプレーしました。

大会後には、「キジ鍋」と「おにぎり」を皆で囲みおいしくいただきました。支所長・館長『いちごうさまでした。』

④キジ鍋を囲む下鍵山分館の皆さん



## まなぶ

運動不足解消！元気体操教室終了



運動不足の解消を目的に4月から開催していましたが「元気体操教室」が、11月10日に12回目終了し閉講を迎えました。

一回平均8人程度の参加でしたが、軽快な音楽に合わせた体操は、「体がスツキリした。」「体操の後は、体が軽い。」「ぜひ、来年度も継続して開催してほしい。」という参加者からの声がたくさん寄せられました。

講師をお願いした3B体操協会の楠先生『ありがとうございます。』



## むすぶ

寒風山に登ったぞー



日吉わんぱくスクールでは、10月23日に児童19人、保護者8人、協力者5人で石鎚山脈中部の寒風山1763mに登りました。「お母さんリュック持ってや。」と弱音の児童に、「お母さんは、それどこやない。登るのに必死よ。」と返す言葉、それほどまでに開始30分は急な坂でした。山頂は、寒かったけど達成感で弁当がおいしかった。『**弁当は普通やけど水筒でリュックが重たかった。**』と児童の理由説明、もう登山は参加しないと聞いたけど次回の参加はどうか？



# ワッジョイ!

秋祭り保育所牛鬼登場!



## 音楽で交流

町内の小中学校が  
11月18日広見中学  
校体育館に集まり、  
「きほくふれあい音  
楽会」が開催され、  
児童生徒の交流が図  
られました。



# かこめピッチャンピッチャン

今年も日吉小学校、日向谷穀彩村、生活研究  
協議会の皆さんで「ふれあい収穫祭」が11月10  
日に開催され、ドーナツ作り、もちつきなどを  
行い楽しい収穫祭となりました。



## 行事予定

- 1月8日 新春囲碁将棋大会
- 1月16日 鬼北町駅伝競走大会
- 1月23日 日吉小学校学習発表会

## 寄付金のお礼

◎香典返しにかえて、日吉夢基金へ寄付  
鈴鹿市 大森 秀 紀 さん  
(亡母 三榮子さん)

## 編集後記

▼日吉実年ソフトクラブの皆さん初優勝おめでとうございます。また、感想を依頼したところ快く引き受けていただきました。日吉中学校山本校長先生ありがとうございます。表紙と文章を読むとわかるように、ソフトボールを通じての「集う」、「学ぶ」、「結ぶ」を実践されておられます。これからは健康増進のため、『投げて、打って、走って、飲んで飲んで』の活動の継続と来年の連覇を願います。

▼秋の公民館主催事業を「あつまる」、「まなぶ」、「むすぶ」でまとめました。参加者大勢の活動もあれば、少人数の教室もありましたが、どの講座も参加者の方には、心地よい汗と達成感や連帯感を感じていただいたのではないかと思います。運動でも芸術でも、一人で出来ることでも、クラブに入ることでも何か一つ活動することで、いきいきと毎日の生活が過ごせるんじゃないかと思えます。

▼今年も残りわずかとなりました。公民館事業では、一年間皆様にたいへんお世話になりました。

【主事】

発行者 日吉公民館 発行日 平成22年12月25日 住所 鬼北町大字下鍵山四六三 電話 0895-44-2211 Fax 0895-44-2870